

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

3次元性を考慮した流れ場再構築法の左心室血流における検証
1. 研究の対象および研究対象期間 2021年1月1日から2025年12月31日に昭和医科大学病院 循環器内科に心不全で受診した患者さん
2. 研究目的・方法 心エコー検査には血流速度を測定できるカラードプラ法がありますが、流速を測れる方向が一方向に限られるという欠点があります。これを補うためにコンピューターによる計算を行って、さらにもう一方の流速を求める方法が実用化されているものの、妥当性を欠く仮定が一部で為されているために、場合によっては心臓内の血流を正しく把握できなくなるという問題があります。最近、この問題を解決するために新しい計算方法が東京都市大学で開発されました。実際の心臓の血流をコンピューター上で再現し、この新しい方法の検証を行うのが本研究の目的です。本研究の目的が達成されれば、心臓の病気の診断がより正確に行えるようになると期待されます。
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 CT、MRI または心臓超音波により測定された心腔形状のデータで、DICOM形式で記録された医療電子データ。
5. 外部への試料・情報の提供 本研究で取得した画像検査情報を含む診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和医科大学病院の外部から切り離されたコンピューター内およびUSBメモリにパスワードを設定して保存されます。データの保存媒体であるUSBメモリにもパスワードを設定し、セキュリテ

イの高いレターパックプラス（赤）を用いて、共同研究機関である、東京都市大学に郵送します。

6. 研究組織

研究代表者 東京都市大学理工学部 島野 健仁郎

研究責任者 昭和医科大学烏山病院 臨床薬理研究所 豊崎 瑛士

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学烏山病院 臨床薬理研究所 氏名：豊崎 瑛士

住所：東京都品川区北烏山 6-11-11 電話番号：03-3300-5231 (PHS:158)